

8年6月7日

邦業第386號

號

發送	校合	淨書
----	----	----

大臣

六月七日
差込

次官

外國旅費定額支給方ニ関スル件

經理局長

邦務局長
貯金局長

局長

邦大臣

課長外邦事務

業
西村

野了知

野詮
業
中尾

廣平

第

第

件名

目下加奈院¹オタワニ於テ開會中、萬國邦
便聯合大會議準備委員會、會期

(會議準備及整理) 凡ソ七十日間 (自五月一日
至七月中旬)

見込ニシテ之ニ出席、委員並隨員、滞在旅

費ハ外國旅費規則ノ定ル所ニ依リ全一

地滞在三十日ヲ超スル場合其超過日數ニ

共一二三號一四二一局製

付日當及宿泊料ハ各定額ノ二割乃至

三割ヲ減セラル、之ノニ候處會期中ハ各

國委員ト意思ノ疏通ヲ圖リ日滿¹

議事ノ進捗ヲ期スルカ爲屢々來往ヲ

重ヌルヲ要シ又此間紙面ヲ保持スル必要

アル等相當矢費増嵩スルヲ以テ本會期

中ハ規定ニ拘特ニ定額ノ通是給¹受¹

(共8號)

様可然配意相煩度

追々本委員會出席者左ノ通ニ有之

記

委員

逓信書記官

祝

島男

委員隨員

貯金局事務官

吉原加一

〃

逓信局書記

水上信一郎

〃

通信書記

林

數馬

理由

本件豫算ハ定額通り支給スルコトニシテ成立

セルモノニ有之且前例ニテアルヲ以テ案ノ通

照會ノコトニ致度

外國旅費規則

第二十二條 日當及宿泊料ハ同一地ニ滞在三十日ヲ超

スルトキハ其ノ超過日數ニ日定額ノ二割、六十日

ヲ超スルトキハ其ノ超過日數ニ日定額ノ三割ヲ

減ス

同一地ニ滞在中一時他ノ地ニ旅行シタル場合ニ於テ

ハ前項ノ期間ハ前後ノ日數ヲ通算シテ之ヲ

定ム

